

講義V「A項目とC項目の評価に関する院内のシステム化について」講義スライドの一部訂正について

この度は研修に参加していただき誠にありがとうございました。

講義V「A項目とC項目の評価に関する院内のシステム化について」の講義スライドにおきまして一部誤植がございました。参加者の皆さまへお詫び申し上げ、以下のように訂正させていただきます。

訂正①：スライド No.10 内

「検査、処置に引き続き、C項目の定義に該当する手術等を実施した場合評価できる検査や処置だけでは評価はできない」を「**検査、処置に引き続き、C項目の定義に該当する手術等を実施した場合評価できるが、検査や処置だけでは評価はできない**」にする。

訂正②：スライド No.15 内

「脳内出血等開頭減圧術」を「**脳出血等の開頭外減圧術**」にする。

訂正③：スライド No.17 内

「開腹手術（腹腔、骨盤腔に達するもの）」を「**開腹手術（腹腔、骨盤腔内の臓器に達するもの）**」にする。

訂正④：スライド No.27 内

「看護 Wise Clipper 回答者チーム（編集）、看護必要度 Q&A(第2版) 平成28年度診療報酬改定及び新設のC項目に完全対応!-オーム社 2016年12月1日出版予定」を削除する。

訂正⑤：スライド No.30 内

「K160-2（頭蓋内微小血管減圧術）など」を「**K160-2（頭蓋内微小血管減圧術）等**」にする。

訂正⑥：スライド No.35 内

「イ）対外ペースメーカー術」を「**イ）体外ペースメーカー術**」にする。

訂正⑦：スライド No.37 内

「K706-3（内視鏡的膵管ステント留置術）等」を「**K708-3（内視鏡的膵管ステント留置術）等**」にする。

「K682-3（内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術）であってもチューブ交換は評価の対象にならない」を「**内視鏡的胆管ドレナージ（EBD）は評価の対象であるが、チューブ交換だけでは評価の対象にならない**」にする。

訂正⑧：スライド No.38 内

「EMR（内視鏡的粘膜切除術）では切除できない大きな病変や切除が難しい病変に対応し、開腹手術をせずに範囲の広い早期悪性腫瘍切除するESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）を評価する」を「**EMR（内視鏡的粘膜切除術）では切除できない大きな病変や切除が難しい病変に対応し、開腹手術をせずに範囲の広い早期悪性腫瘍を内視鏡下で安全に切除するESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）を評価する**」にする。

「K721-4（早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術）の施設基準に該当しているか否かは評価の有無に関係はない」を「**K721-4（早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術）の施設基準に該当しているか否かは評価に関係ない**」にする。

訂正⑨：スライド 43 内

評価日	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29
手術等の実施	← 胸腔鏡・腹腔鏡手術の評価期間 →					
実施からの期間	1日目	2日目	3日目 1日目	4日目 2日目	5日目 3日目	6日目 4日目
腹腔鏡手術評価	あり	あり	あり	あり	あり	なし

評価日	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29
手術等の実施	← 胸腔鏡・腹腔鏡手術の評価期間 →					
実施からの期間	1日目	2日目	3日目 1日目	2日目	3日目	4日目
腹腔鏡手術評価	あり	あり	あり	あり	あり	なし
点数	1点	1点	1点	1点	1点	0点

訂正⑩：スライド 45 内

評価日	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29
手術等の実施	← 開腹手術の評価期間 →					
実施からの期間	1日目	2日目	3日目 1日目	4日目 2日目	5日目 3日目	6日目 4日目
腹腔鏡手術評価	あり	あり	あり	あり	あり	なし
点数	1点	1点	2点	2点	2点	0点

評価日	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29
手術等の実施	← 開腹手術の評価期間 →					
実施からの期間	1日目	2日目	3日目 1日目	4日目 2日目	5日目 3日目	6日目 4日目
開腹手術評価	あり	あり	あり	あり	あり	なし
胸腔鏡・腹腔鏡手術評価	なし	なし	あり	あり	あり	なし
点数	1点	1点	2点	2点	2点	0点